松江赤十字病院 放射線科画像検査予約室 行き FAX: 0852-32-7500 受付時間:平日 8:20~16:50

RI 検査依頼・診療情報提供書

患者情報	フリガナ						被保険者証		
	氏 名				Ħ <i>-</i>		保険者番号		
					男•女		記号•番号		
						1	資格取得日		
	生年月日	M·T·S·H·R 年 月			日才		世帯主		
医療機関情報						1	保険者名		
	医療機関名								
	シェカ					, ,	老人	(高齢)受給者番証	
	診療科					1木 除	公費負担番号		
	元 4 7 <i>4</i>					 	受給者番号		
	医師名						有効期間		
	TEL() —	FAX()	<u> </u>	1	負担割合		
	第1希望	月	日		通常	1			
		午前・午後(時)	読影			公費負担医療受給		
	第2希望	月	日	影レポー	V/ FI		公費負担番号		
		午前・午後(時)				受給者番号		
	第3希望	月	目	 	当日持ち帰り		有効期間		
		午前・午後(時)						
検査項目	希望される検査に〇印をして下さい								
		mar / Ada	- ()					6 a a	
	骨シンチ	脳血流シンチ(IMP) ダット		ダットシンチ	1	心筋交感神経シンチMIBG			

検査目的・指示・診断名・主症状・検査部位などをご記載下さい

患者様へお渡しください

RI 検査 説明書(放射線の影響について)

検査に際し①内容 ②RI 検査についての放射線被ばくに関する当院の取り組み③同意を撤回する場合 ④被ばくの記録とプライバシー保護 ⑤連絡先 について次のように説明いたしました。不明な点がありましたら主治医に御相談ください。

① 内容

病気を正しく評価するために放射線を用いた RI 検査が必要です。RI 検査は、放射性同位元素 (RI: ラジオアイソトープの略)を注射もしくは経口投与するため、放射線被ばくを伴いますが、放射線被ばくによる健康への影響を考慮しても、RI 検査によって病状を評価することは有益と考えられます。

② RI検査の放射線被ばくに関する危険性と当院の取り組み

- ・ RI 検査では、1回の被ばく線量が 100 ミリシーベルトを超えることはありません。
- 100ミリシーベルト以上の被ばくでは、被ばく線量の増加とともに、発がんのリスクは上昇します。しかし、 100ミリシーベルト未満の被ばくでは、明らかな発がんリスクの上昇は認められていません(確率的影響)。
- ・ 100 ミリシーベルト未満の被ばくでは、脱毛や皮ふ障害など人体への明らかな障害を認める事はありません(確定的影響)。
- ・ お子様の場合は、小児核医学検査適正施行コンセンサスガイドラインに則り、年齢と体格を考慮して大 人よりも少ない放射線の量で検査しています。
- ・ 当院の RI 検査での推定被ばく放射線量について(mSv:ミリシーベルト、被ばくを評価する値)

検査名	推定被ばく線量	検査名	推定被ばく線量	
脳血流シンチ	8mSv	負荷心筋シンチ	12mSv	
ダットスキャン	5mSv	心筋交感神経シンチ	2mSv	
骨シンチ	5mSv			

③ 同意を撤回する場合

同意書をいただいた後でも同意の撤回ができます。その場合は主治医・担当医にご連絡ください。なお、同意 を撤回することにより不利益をこうむることはありません。

4 被ばくの記録とプライバシー保護

法令により、検査による被ばく線量を記録・保存をしますが、秘密は守られます。また、記録を検査の検討や医学研究、学会発表等に使用する場合がありますが、名前や個人を識別する情報が使用されることはありません。

⑤ 連絡先

本検査についてご不明な点がある場合には、説明した医師にご連絡ください。また、検査後に緊急の事態が発生した場合には、診療科に連絡してください。

以上のことを十分ご理解の上、検査を受けられることをおすすめします。 ご不明な点がございましたら主治医までご相談下さい。

患者様へお渡しください

RI 検査 説明書(放射線の影響について)

検査に際し①内容 ②RI 検査についての放射線被ばくに関する当院の取り組み③同意を撤回する場合 ④被ばくの記録とプライバシー保護 ⑤連絡先 について次のように説明いたしました。不明な点がありましたら主治医に御相談ください。

① 内容

病気を正しく評価するために放射線を用いた RI 検査が必要です。RI 検査は、放射性同位元素 (RI: ラジオアイソトープの略)を注射もしくは経口投与するため、放射線被ばくを伴いますが、放射線被ばくによる健康への影響を考慮しても、RI 検査によって病状を評価することは有益と考えられます。

② RI検査の放射線被ばくに関する危険性と当院の取り組み

- ・ RI 検査では、1回の被ばく線量が 100 ミリシーベルトを超えることはありません。
- 100ミリシーベルト以上の被ばくでは、被ばく線量の増加とともに、発がんのリスクは上昇します。しかし、 100ミリシーベルト未満の被ばくでは、明らかな発がんリスクの上昇は認められていません(確率的影響)。
- ・ 100 ミリシーベルト未満の被ばくでは、脱毛や皮ふ障害など人体への明らかな障害を認める事はありません(確定的影響)。
- ・ お子様の場合は、小児核医学検査適正施行コンセンサスガイドラインに則り、年齢と体格を考慮して大 人よりも少ない放射線の量で検査しています。
- ・ 当院の RI 検査での推定被ばく放射線量について(mSv:ミリシーベルト、被ばくを評価する値)

検査名	推定被ばく線量	検査名	推定被ばく線量	
脳血流シンチ	8mSv	負荷心筋シンチ	12mSv	
ダットスキャン	5mSv	心筋交感神経シンチ	2mSv	
骨シンチ	5mSv			

③ 同意を撤回する場合

同意書をいただいた後でも同意の撤回ができます。その場合は主治医・担当医にご連絡ください。なお、同意 を撤回することにより不利益をこうむることはありません。

4 被ばくの記録とプライバシー保護

法令により、検査による被ばく線量を記録・保存をしますが、秘密は守られます。また、記録を検査の検討や医学研究、学会発表等に使用する場合がありますが、名前や個人を識別する情報が使用されることはありません。

⑤ 連絡先

本検査についてご不明な点がある場合には、説明した医師にご連絡ください。また、検査後に緊急の事態が発生した場合には、診療科に連絡してください。

以上のことを十分ご理解の上、検査を受けられることをおすすめします。 ご不明な点がございましたら主治医までご相談下さい。

患者様へお渡しください

RI 検査 同意書

検査予定日: 令和 年 月 日

病院記載欄 <同意書が得られない場合> □ 患者様が、小児あるいは意識障害、知能障害等で同意 □ 緊急のため同意書をとる時間的余裕がない □ 家族と連絡がとれない □ その他(□ 口頭もしくは電話で同意を得た)						
私は、 <u>RI 検査</u> について主治医から RI 検査説明書の るとともに、質問する機会を得ました。)交付を受け、担当医から十分な説明を受け						
【説明期日・説明場所・説明者】							
令和年月日 時 分 [ā	説明場所:外来、病棟]						
(担当医師)	(自署)						
	(4 開)						
	(<u>自署)</u>						
私は、 <u>RI 検査</u> を受けることについて、担当医師 ので次のとおりとします。	から別紙説明を受け十分に理解できました						
RI 検査を受けることについて							
□ 同意します。 なお、このたびの検査中に緊急の措置を受ける必要が生じた場合には、その措置を受けることに ついても同意します。							
□ 同意しません。							
令和年月日 時	分 [同意場所:]						
松江赤十字病院							
院長 大居 慎治 あて							
(患者本人)氏名							
(ご家族)氏名	印続柄()						

- *検査治療等にあたっては、ご家族の方がそのことを十分に理解されていることが望ましいので、ご家族の署名をお願いしています。(ご家族の範囲については、現実に患者様の世話をされている親族及びこれに準ずる方を含みます) 但し、患者様本人のご了承が得られない場合は、この限りではありません。
- *患者様の容態によりご本人からの了解を得ることが困難であるときは、ご家族の同意をもってこれに代えさせていただきます。(患者様が未成年の場合は、法定代理人である親権者といたします。)

RI 検査 同意書

検査予定日: 令和 年 月 日

病院記載欄 <同意書が □ 患者様が、小児ある □ 緊急のため同意書を □ 家族と連絡がとれな 令和 年	いは意識障害、 とる時間的余裕 い □	知能障害等 がない その他(担当医師	□ 口頭も 両	-) <u>(自署)</u> (自署)
私は、 <u>RI 検査</u> について	主治医からR	I 検査説明	書の交付を	受け、担当医から	ら十分な説明	 月を受け
るとともに、質問する	機会を得まし	た。				
【説明期日・説明場所	・説明者】					
令和年月_	日	時 分	[説明場所	:外来、		_病棟]
	(担当医師)				(自署)_	
					(自署)	
私は、 <u>RI 検査</u> を受け ので次のとおりとしま RI 検査を受けること	す。	て、担当国	医師から別細	説明を受け十分	に理解でき	ました
,,						
□ 同意します。なお、このたびの検ついても同意します		置を受ける必	必要が生じた場	合には、その措置を	受けることに	
□ 同意しません。						
令和年	月	E	時 分	[同意場所:]
松江赤十字病院						
院長 大	居 慎治 あ	て				
	(患者本	:人)氏名_				
					続柄()
	• •	- · · <u> · · · · · · · · · · · · · · ·</u>		·		<u> </u>

- *検査治療等にあたっては、ご家族の方がそのことを十分に理解されていることが望ましいので、ご家族の署名をお願いしています。(ご家族の範囲については、現実に患者様の世話をされている親族及びこれに準ずる方を含みます) 但し、患者様本人のご了承が得られない場合は、この限りではありません。
- *患者様の容態によりご本人からの了解を得ることが困難であるときは、ご家族の同意をもってこれに代えさせていただきます。(患者様が未成年の場合は、法定代理人である親権者といたします。)